

エーハイムメックのすすめ!!



エーハイムメックは、外部式フィルターに適した物理ろ材を求める声に応じて、世界で初めて造られたセラミック製リング状ろ材です。このエーハイムメックの優れた性能をご紹介します。

※掲載された価格はすべて標準小売価格(税抜き)です。

メリット1: 割れにくく破片がインペラーを破損させない

一見ただけでは、エーハイムメックと他社製類似製品の差は、そのサイズと色の違いぐらいです。しかし、長期間にわたって使い続けていただくとその違いが歴然とします。ろ材は1年365日、フィルターの水の中に沈んでいるので、水の影響を受けて劣化しもろくなることがあります。そのため、時間が経った他社製類似製品の中には、洗浄する際に容易に割れてしまうものもあります。

特に注意しなければならないのは、このようにして割れた破片が外部式フィルターのインペラーに吸い込まれ、異常音を生じさせたりインペラーまわりの部分の破損の原因となることです。

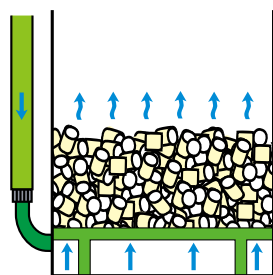
この点、エーハイムメックは、エーハイム自慢の高品質セラミックで造られているため、水中で長い時間を経てもきわめて割れにくいという特徴があります。もちろん、エーハイムメックのセラミックは飼育水のpHや硬度などにまったく影響を与えないので、水質に敏感な魚種にも安心してお使いいただけます。

メリット2: 抜群のゴミ取り効果。優れた物理ろ過能力

エーハイムメックは、他社製類似製品に比べてやや小さめにできていますが、これには次の二つの意味があります。

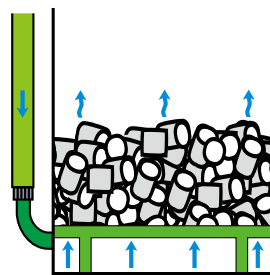
- ① やや小さめのサイズのおかげで、外部式フィルターのフィルターケース内の最初に水が入ってくる部分に適度の厚さで敷くことにより、その上に敷かれた生物ろ材、例えばサブストラットプロへと流れて行く水流が細かく拡散され、リークバイパスが生じにくくなります。
- ② ①と同じ条件下で、エーハイムメックはやや小さめなので他社製類似製品に比べて物理的なゴミを多くキャッチします。

【エーハイムメックの場合】



エーハイムメックはサイズが適しているため水流を細かく拡散させ、しかも物理的なゴミを多くキャッチする。

【他社製類似製品の場合】



他社製類似製品はサイズが大きすぎ、水流を拡散させる効果が不十分でリークバイパスも生じやすいうえ、物理的なゴミのキャッチが不十分なこと多い。

※説明図のため、便宜上左のイラストからはエーハイムメック以外のろ材は省いてあります。また、青い矢印はいずれも水流を示します。

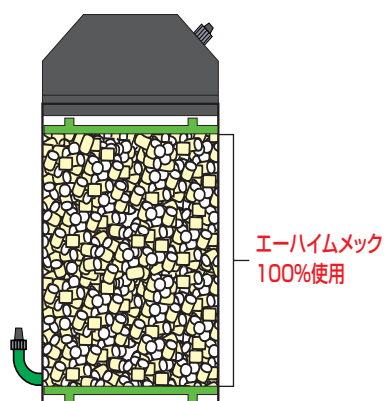
メリット3: 表面積が広く生物ろ過にも有効

主に物理ろ材として使用されるエーハイムメックですが、その表面にはろ過バクテリアが着生するので、補助的な生物ろ材としての効果も発揮します。エーハイムメックの表面積は1リットルあたり3.603平方m。これに対して、代表的な他社製類似製品は1リットルあたり2.805平方m。この数字からも、エーハイムメックのほうがろ過バクテリアが着生する面積が広く、したがって、ろ過効率も高いことがおわかりいただけるでしょう。

エーハイムメックの使用法2例

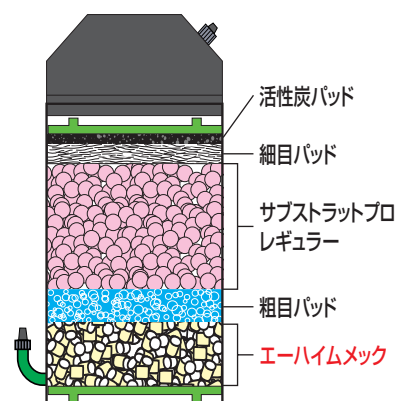
以下にエーハイムメックの代表的な使用法を2例ご紹介します。目的に応じた上手な使い方をしてください。

【サブフィルターを物理ろ過中心で使用する例】



エーハイム サブフィルターの内部にエーハイムメックだけを入れて、ゴミや糞をこし取る物理ろ過中心の沈殿槽とした例です。大量の餌を食べ糞の量も多い肉食大型魚などに向きます。

【外部式フィルターに少量を使用する例】



フィルターケース内の水槽からの水が最初に入ってくる位置にエーハイムメックを入れて、ゴミをこし取るとともに水流を整えます。なお、このような使用をする場合、エーハイムメックの使用量は全部のろ材の1/4以下にしてください。